



2025 年度定時社員総会・各表彰式のお知らせ

会員各位

公益社団法人日本鑄造工学会 会長 岡田政道

2025 年度定時社員総会を下記の通り開催いたします。また、あわせて第 185 回全国講演大会も行われますので、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。社員総会は代議員によって組織されますが、一般会員の皆様も是非ご参加くださいますようお願いいたします。総会に引き続き、本年度の各賞の表彰式を行います。

【日時】2025 年 5 月 24 日(土) 15:30～17:00

【場所】大同大学(愛知県名古屋市)及びオンライン配信(Zoom)

[1] 2025(令和 7)年度定時社員総会

【審議事項】

1. 2024(令和 6)年度事業報告
2. 2024(令和 6)年度収支報告
3. 2024(令和 6)年度監査報告
4. 名誉会員推薦の件
5. フェロー会員推薦の件

【報告事項】

1. 2025(令和 7)年度事業計画
2. 2025(令和 7)年度収支予算
3. 若手研究奨励金・支援金等授与者報告
4. 2025(令和 7)年度 各賞受賞者

[2] 2025(令和 7)年度表彰式

第 185 回全国講演大会開催のお知らせ

5月23日(金)から26日(月)までの間、大同大学(名古屋市)を主会場に、オンライン配信とのハイブリッド形式で、研究発表講演会ならびに下記の行事を開催いたします。多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

【開催日時】2025年5月23日(金)～26日(月)

【主会場】大同大学(名古屋市南区滝春町10-3)

【協賛(予定)】(一社)軽金属学会、(一社)日本ダイカスト協会、(一社)日本塑性加工学会、
(一社)型技術協会、(一社)日本鑄造協会、(一財)素形材センター

開催案内

大会スローガン：つながる力で拓く(ひらく)鑄造の未来

大会日程	5月23日(金) 技術講習会
	5月24日(土) 研究発表講演会、つながる展(含カタログ展示)、特別講演会、令和7年度提定時社員総会・各賞表彰式、交流会、いもの体験教室
	5月25日(日) 研究発表講演会、つながる展(含カタログ展示)、いもの体験教室、YFE大会
	5月26日(月) 工場見学会

会場	<ul style="list-style-type: none"> ・技術講習会：ウイックあいち／オンライン配信 (Zoom) ・研究発表講演会・つながる展 (含カタログ展示)・いもの体験教室・特別講演・定時社員総会・表彰式：大同大学／オンライン配信 (Zoom) ・交流会：ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋 ・工場見学会 (5班) 																
参加方法	<p>【事前受付】</p> <p>① 4月23日(水)まで(工場見学会は3月28日まで)に申込フォームからお申し込みください (https://jfs.or.jp)。本部及び大会役員、座長、講演者の方も、講演大会への参加申込みが必要です。技術講習会は申込方法が異なります。</p> <p>② 5月15日ごろまでに参加章引換券及び講演概要集を発送します。</p> <p>【事前受付締切以降】</p> <p>技術講習会、研究発表講演会は当日まで受け付けいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン参加の方：講演概要集の送付はありません。WEBサイトに軽量版PDFを掲載いたしますのでそちらをご利用ください。 ・会場参加の方：当日会場に参加申込できます(技術講習会の会場参加は席に余裕がある場合に限り)。講演大会当日の会場申込は事前受付とは参加費が異なりますのでご注意ください。講演概要集はその場でお渡しいたします。 <p>【大会当日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場参加の方：総合受付で参加章引換券により参加章をお渡しいたします。参加章は各講演会場その他行事の受付に掲示の上、入場してください。参加章のない方は入場できません。代理人の参加も認められません。技術講習会は受付にてテキストをお渡しいたします。 ・オンライン参加の方：参加者専用WEBサイト(申込者にURLをお知らせいたします)にアクセスし、リンクからZoomミーティングに入室ください。 																
参加費	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">行事</td> <td colspan="2">区分</td> <td colspan="2">会員/協賛団体会員 (維持会員は代表者他1~4口まで5名, 5口以上10名まで会員扱い)</td> <td colspan="2">非会員</td> </tr> <tr> <td>正・維持・外国</td> <td>学生</td> <td>一般</td> <td>学生</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	行事	区分		会員/協賛団体会員 (維持会員は代表者他1~4口まで5名, 5口以上10名まで会員扱い)		非会員		正・維持・外国	学生	一般	学生					
行事	区分		会員/協賛団体会員 (維持会員は代表者他1~4口まで5名, 5口以上10名まで会員扱い)		非会員												
	正・維持・外国	学生	一般	学生													
	※協賛学協会の会員は、会員扱いとします。																
参加費の支払い	<p>申し込みフォーム送信後、クレジットカード・郵便振替・銀行振込・現金書留のいずれかでご入金ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカード：会員マイページよりお手続きください。 ・郵便振替口座：00170-9-40682 ・銀行振込：三菱UFJ銀行 銀座通支店 普通 0686846 口座名：公益社団法人日本鑄造工学会 (シャ)ニホンチュウゾウコウガツカイ ・現金書留：〒108-0023 東京都港区芝浦4-15-33 芝浦清水ビル2階 公益社団法人日本鑄造工学会 																
講演概要集	<p>講演概要集は、講演大会に事前申込みされた方と当日会場受付された方に配布します。概要集の別売りもいたします。HP内、書籍購入申込フォームからお申し込みください。価格は3,500円(別途送料520円)</p>																



工場見学会	締切りは3月28日（金）です。各班とも申込順に定員に達し次第締め切りますので、できるだけ早めにお申込ください。また、工場によっては同業者をお断りする場合があります。非会員による申し込みは定員に余裕がある場合のみ受付いたします。
ご注意	<p>①本大会は会場とZoomミーティングによるオンライン講演とのハイブリッド開催です。</p> <p>②5月上～中旬に参加者専用サイトのID／パスワードをメールでお知らせします。お早めにご入金をお済ませください。</p> <p>③ご欠席の場合の納入済み参加費は返金いたしません。ただし、事前申込締切日までに欠席の連絡があった場合及び都合により工場見学をお断りした場合に限り、後日返金いたします。</p> <p>④オンライン聴講の際の通信環境、必要なアプリケーションは参加者各自でご用意ください。主催者側の事由以外の通信不具合等によるキャンセルやご返金はお受けできません。</p>
各行事のご案内	<p>技術講習会 2025年5月23日（金） 9:50～17:05 テーマ：「鋳物をかえる次世代プロセス」</p> <p>持続可能社会の実現に向けて鋳造業界をあげて、取り組まなくてはならないこと、さらには鋳造業界がカーボンニュートラル（CN）に貢献できることについて解説します。①高効率化、②CN技術、③リサイクル・LCA（ライフサイクルアセスメント）という観点によりアカデミアおよびインダストリーの両面から主に新技術を中心に解説します。鋳造業界が未来志向で変わっていくための課題と、それに取り組むための新技術について講演していただきます。この技術講習会が、各々の将来の技術活用や技術革新、そして新しい価値への挑戦の方向を見出すきっかけとなることを期待し、多数の方々の積極的なご参加をお待ちしております。</p> <p>【場 所】 ウィンクあいち 9階（901）（愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38） 【定 員】 会場：100名（定員になり次第締め切ります）／オンライン：定員なし 【プログラム】</p> <p>9:50～10:00 開会のあいさつ 大会実行委員長 東海支部長 前田安郭 〔①高効率化〕</p> <p>10:00～10:50 「プロセスインフォマティクスによる高効率パラメータ探索」 東京大学 長藤圭介</p> <p>10:50～11:35 「金型+砂型ハイブリッドによるチクソキャストニング」 (株)浅沼技研 上久保佳則</p> <p>——昼食休憩——</p> <p>〔②カーボンニュートラル〕</p> <p>13:00～13:45 「鋳鉄製造領域の省エネ、CN活動の紹介」 (一社)日本鋳造協会 吉沢 亮 13:45～14:30 「キューボラのカーボンフリー燃料全量転換」 マツダ(株) 田中裕一 14:30～15:15 「CNとCE（サーキュラーエコノミー）に向けたリマニュファクチャリングの推進」 産業技術総合研究所 松本光崇</p> <p>——休憩(15分)——</p> <p>〔③リサイクル・LCA〕</p> <p>15:30～16:15 「鉄鋼のLCAとリサイクル」 日本製鉄(株) 磯原豊司雄 16:15～17:00 「アルミニウムスクラップの溶解技術」 (株)UACJ 皆川晃広 17:00～17:05 閉会のあいさつ 大会実行副委員長 矢野賢一</p> <p>交流会 5月24日（土） 18:15～</p> <p>大会にご参加の皆様の情報交換の場として、恒例の交流会をANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋にて、下記の通り開催いたします。皆様方のご参加をお待ちしております。</p> <p>【会 場】 ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋 (愛知県名古屋市中区金山町一丁目1-1)</p> <p>【交 通】 JR・名鉄・地下鉄「金山」駅</p> <p>【定 員】 500名（申し込み順に受け付け、定員になり次第締め切り）</p> <p>【申 込】 全国講演大会参加申込フォームからお申し込みください。</p>

つながる展(含カタログ展示) 5月24日(土), 5月25日(日)

第185回全国講演大会会場に「つながる展(カタログ展示コーナーを含む)」を開催します。 鑄造業界の活性化・継続的な発展のため、これまでの技術を中心にしたご紹介に加え、人材育成(子供・一般～会員)に目を向けた活動をご紹介します。(下図ご参照) 交流, コミュニケーションの場として、皆様のご来場をお待ちしております。

鑄造関連企業各位におかれましては、研究・開発や生産活動において相談やサポートを頂ける、技術・事業、サービスについてPR頂くとともに、本展示会の主旨をご理解頂き、是非積極的な出展申し込みをお願いします。

【テーマ】つながる力で拓く(ひらく)鑄造の未来

3つの軸 ①関心を持って頂く ②興味をもって頂く ③相談して頂く

	軸1 関心を持って頂く	軸2 興味を持って頂く	軸3 相談して(調べて)頂く
子供 (親御さん)	鑄物の素晴らしさ ●身近な鑄物 (ごんなどころに！)	鑄造体験 (小学生以下)	★各支部体験教室
中高 大学生	●活動方針 学会ビジョン ●本部&支部活動 例 ・子供鑄物教室 ・出前授業 ・人材育成支援活動	鑄造体験+講義 (中高生)	★仮想体験 (CAE, デジタル) 技術の成り立ち
会員		大学・会員向け 体験	研究室・機関情報 ★学生が欲しい情報 (例) 卒業生就職先 ★会員への発信 (例) 研究テーマ 鑄物シンジケート 企業情報(含カタログ展示) ★学生への発信 (例) 共同研究・人材育成事業 ★会員への発信 (例) 保有技術・商品・サービス

【会場】大同大学 X棟1・2F, B棟2F

【出展申込要領】HP大会サイトに掲載いたします。リンクよりダウンロードして申し込みください。出展申込期限：4月18日(金)

【問い合わせ：出展申込】

(公社)日本鑄造工学会東海支部つながる展担当：慶島浩二

〒471-8571 愛知県豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社素形材技術部

TEL：090-6388-5551 E-mail：koji_keishima@mail.toyota.co.jp

YFE大会 5月25日(日) 11:00～12:20(第1部), 14:00～16:40(第2部)

全国YFE大会は2部構成で実施します。第1部では、「鑄造技術の覽古考新」として鑄造の理論と近年の鑄造技術をつなぐ勉強会を行います。鑄造技術者が知っておくべき基礎理論を業界の先達の方にご講演いただいたのちに、デジタル技術や自動化等に対する最新の取組みをご講演いただきます。第2部では、全国YFEにて実施している学生鑄物コンテストの発表会を行います。全国の大学、高専から参加した13校による発表を行います。若手のみならず人材育成や今後の業界に関心を持たれている方などのご参加をお待ちしております。

【第1部】鑄造技術の覽古考新

1. 基礎講座：「ダイカストプロセスの現象論(仮)」 SSK DCTech 佐々木英人

2. 事例紹介：「金属積層造形を活用したダイカストの実用化(仮)」

(株)日本精機 松原雅人

【第2部】学生鑄物コンテスト発表会

(発表予定校)

室蘭工業大学, 秋田大学, 岩手大学, 近畿大学, 早稲田大学, 群馬大学, 豊橋技術科学大学, 大同大学, 東京都市大学, 奈良工業高等専門学校, 久留米工業高等専門学校, 群馬工業高等専門学校, 旭川工業高等専門学校 【順不同】

特別講演会 5月24日(土) 14:00～15:00

新しい風を吹かせ、新しい風に乗り、鑄造に携わる人たちがつながって今までにない取り組みが動き始めています。鑄造は基幹産業として、幅が広く、深く、まだまだ伸び代があることに気付いた若い世代が、IoT・AI・積層造形などさまざまな新技術とベテランの知識・経験を融合して、新たな価値を生み出そうとしています。今回の全国講演大会では、「つながる展」を新機軸として会員の皆様と情報・体験を共有できる場をご提供いたします。その一環として、特別講演会では特に子供・学生・若手エンジニアに向けた取り組みを取り上げ、パネリストと参加者が一体となって鑄造の未来を語ります。

各行事の
ご案内



【テーマ】「将来を支える人材に、どのようにしてイモノの魅力を伝え育てるか
～鑄造人材育成の課題と日本鑄造工学会が果たす役割～」

【会場】大同大学 ゴビーホール

【パネリスト】

	<p>ものづくりの原点に触れることは 最高の学び！ 本物を知ること で子供達の目は輝く！</p> <p>清水一道 室蘭工業大学 教授</p>	
	<p>最先端のシミュレーション技術と 目の前の現象との結び付きに 気付く喜びは、まさにWow!</p> <p>前田安邦 大同大学 教授</p>	
	<p>鑄造の魅力や面白さは専門家だけ のものじゃないですよ！ つながる楽しみ、知る喜びを分か ち合いたい！</p> <p>慶島浩二 トヨタ自動車</p>	

各行事の
ご案内

【いもの体験教室】 5月24日(土)、5月25日(日) 10:00～16:00

【場所】大同大学 X棟2F X0212 (小学生・中学生教室), X0211 (高校生教室)

【対象】小学生・中学生・高校生・一般の方

【定員】各日小学生・中学生 10名×5回, 高校生 10名×2回

【プログラム】

1. 小学生・中学生対象教室 (所要時間30分～40分)

低融点金属を使ったご当地キャラクターや動物、車のペーパーウェイトの製作体験をします。金属を流し込む型を製作し、実際に製品が出来上がるまでの一連の流れを勉強しましょう。

① 10:00-11:00, ② 11:00-12:00, ③ 13:00-14:00, ④ 14:00-15:00, ⑤ 15:00-16:00

2. 高校生対象教室 (所要時間120分)

複雑な形状(銅鏡, 銅鐸)の製作体験をします。型づくりから製品製作までを体験するとともに、鑄造分野の研究者が科学的視点から鑄造技術の解説をします。日本のものづくりを支える鑄造技術を一緒に学びましょう。

① 10:00-12:00, ② 13:00-15:00

3. 一般参加者向け (所要時間20～30分)

講演会参加者を対象に実施します。講演会の空き時間に是非ご参加ください(材料代をいただきます)。

【申込方法】全国講演大会HPから事前申し込み後、上記時間に教室へお越しください。

【定時社員総会・各表彰式・研究発表講演会・つながる展(含カタログ展示)・いもの体験教室・YFE大会】

会場：大同大学(〒457-8530 愛知県名古屋市南区滝春町10番地3)
名鉄常滑線・大同町駅より徒歩約3分

【技術講習会】

会場：ウインクあいち9階(901)(〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38)
名古屋駅から徒歩5分

【交流会】

会場：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋(〒460-0023 愛知県名古屋市中区金山町1-1-1)

JR・名鉄・地下鉄「金山」駅南口から徒歩1分。大同大学からは名鉄常滑線「大同町」より「金山」, 「新鶴沼」方面乗車約10分

交通のご案内

工場見学会のご案内

申込締切:3月28日(金) 開催日:5月26日(月)
 参加費:会員10,000円, 非会員23,000円 工場見学のみ参加:会員12,000円, 非会員23,000円
 定員:各班30名
 テーマ:「**鑄造が未来へつながる ヒトと地球にやさしい ヒトづくり モノづくり**」
 *非会員の方は、入会手続きされ、正会員での参加がご得です。

班	見学工場/所在地	内容	出発	解散	備考
第1班	アイシン高丘(株) 本社工場 〒473-8501 愛知県豊田市高丘新町天王1 TEL 0565-54-1123(代表) URL https://www.at-takaoka.co.jp/	本社工場は自動車の 駆動・足回り 製品の 鑄鉄素形材 を約12万トン/年生産しています。2021年に稼働開始した 最新ライン や 安全・改善 の取り組みと、 脱炭素社会 に向けた バイオ成型炭 の取り組みについてご説明を予定しております	三河安城駅 (新幹線) 北口 09:00	三河安城駅 (新幹線) 北口 17:00 (予定)	参加者は、 ・安全靴 ・見学時着用の長袖の服 ・安全メガネ ご持参下さい。
	(株)豊田自動織機 東知多工場 〒475-0033 愛知県半田市日東町4番地15 TEL 0569-26-5500(代表) URL https://www.toyota-shokki.co.jp/	鑄鉄工場は シリンダブロック 主体に約6万トン/年生産しています。鑄造の将来のために「 ヒトにやさしい 」未来の働き方へと改善中です。重筋・暑熱・粉塵作業及び 安全環境 の改善取り組み等についてご紹介します			
第2班	(株)アイシン 西尾ダイカスト工場 〒445-0801 愛知県西尾市南中根町小割80番地 TEL 0563-57-6200(代表) URL https://www.aisin.com/jp/	ダイカスト工程の部分的な改善ではなく、工場を建屋からすべて見直し、弊社が蓄積してきた技術を工程スルーで盛り込むことで、大幅な品質・生産性・安全性の向上と環境負荷軽減を同時に実現。従来の 鑄造のイメージを払拭 すべく、 革新的な工場 を具現化した。	三河安城駅 (新幹線) 北口 08:30	JR 二川駅 17:30 (予定)	参加者は、 ・安全靴 ・普通の靴(展示場用) ・見学時着用の長袖の服 ・安全メガネ ご持参下さい。
	(株)アールスティ 本社テクニカルセンター・東海工場 〒441-3114 愛知県豊橋市三弥町中原1-2 TEL 0532-65-2170(代表) URL https://www.ahresty.com.co.jp/	(株)アールスティ東海工場はアルミニウムで自動車部品を中心に製造しているダイカストメーカーです。鑄造から加工までの一貫生産体制、AGVおよび 自動検査装置 の導入に加え、 働きやすい環境づくり に取り組んでいます。			
第3班	(株)大同キャスティングス 名古屋工場 〒455-0022 愛知県名古屋市中港区竜宮町10 TEL 052-691-5191(代表) URL http://www.d-cast.jp/	新幹線の高速安全運行を支える長尺軌道部品： マンガンクロッシング を一貫生産しています。Vプロセス造型、加工硬化性のある 難削材の乾式切削加工 、及び高速運用用の 高精度組立 等の蓄積した 技能を駆使 した工程を見学頂けます。	JR 笠寺駅 08:30	近鉄 白子駅 17:00 (予定)	参加者は、 ・安全靴 ・見学時着用の長袖の服 ・安全メガネ ご持参下さい。
	(株)エクセディ 亀山事業所 〒519-0169 三重県亀山市白木町字西大谷1672番2 TEL 0595-84-2200(代表) URL https://www.exedy.com/ja/	環境先進工場 を目指した亀山工場を 新設 し2023年7月より操業開始しています。 環境管理区分Ⅰ を達成する為に 地下ピットレス によるメンテナンス性向上、砂処理設備仕切りレス、工程毎集塵機、注湯～解枠自動化、自動バリ取りロボット等をご紹介します			
第4班	愛知機械工業(株) 松阪工場 〒515-0001 三重県松阪市大口町字北浜503-1 TEL 0598-52-1010(代表) URL https://www.aichikikai.co.jp/	日産自動車向けユニットに使われる主要部品の鑄造(鑄鉄、LPDC、HPDC)を行っています。 ライナレスシリンダブロック は各種鑄造技術採用で要求品質に対応。シリンダヘッドは 無機中子採用 で環境と品質向上し、中子セッや目視検査の 自動化 等も行っていきます。	JR・近鉄 松阪駅 09:00	近鉄 白子駅 18:00 (予定)	参加者は、 ・安全靴 ・見学時着用の長袖の服 ・安全メガネ ご持参下さい。
	(株)大紀アルミニウム工業所 亀山工場・テクニカルセンター 〒519-0211 三重県亀山市市川崎町字山新田1483-1 TEL 0595-85-1771(代表) URL https://www.dik-net.com/	亀山工場は生産量 国内最大級 の二次合金メーカーです。再生地金は新地金と比べ 97%のエネルギー が節約され エネルギー節約産業 として 地球環境負荷低減 にも貢献しています。様々なアルミスクラップの管理、溶解、鑄造をご紹介します。テクニカルセンターで研究開発もご紹介します。			
第5班	リョービ(株) 静岡工場 〒421-3203 静岡市清水区蒲原5215-1 TEL 054-385-3101(代表) URL https://www.ryobi-group.co.jp/	1962年創業の リョービ国内主カダイカスト工場 です。2500t、3500tの 大型ダイカストマシン を中心に月産3,500トン以上のアルミダイカストを出荷しています。自動車、トラック、バイク、船外機、といった 多種多様な製品 の生産に対応しています。	東海道 新幹線 新富士駅 08:30	JR 御厨駅 17:30 (予定)	参加者は、 ・安全靴 ・見学時着用の長袖の服 ・安全メガネ ご持参下さい。
	(株)ヤマハ発動機 コミュニケーションプラザ・本社工場 〒438-0025 静岡県磐田市新貝2500 TEL 0538-32-1115(代表) URL https://global.yamaha-motor.com/jp/	主に2輪、船外機のアルミ鑄物を生産する主力工場です。 エンジン部品 以外にも魅力性能、品質、コストを高次元にバランスさせた CFアルミフレーム や スピンフォージドホイール 、 匠の物づくりヤマハの手 などが見所です。 企業ミュージアム で歴史、文化、商品もご紹介します。			

- 1)工場によっては、同業者もしくはその他の理由により見学許可が出ない場合がありますので、必ず第2、第3希望までお書き下さい。
- 2)交通事情より、集合場所や時刻、順路、解散場所、予定時刻などを変更する場合がございますので、予めご了承下さい。
- 3)各班とも、申し込み順に受け付け、定員になり次第締め切らせていただきます。
- 4)参加者が非常に少ない班は中止し、他の班に移っていただく場合がありますので、予めご了承下さい。
- 5)代理者参加は認められませんので、予めご了承下さい。(見学先に予め参加者名簿を提示し、個人単位で見学許可を戴いた方のみ参加できます)
- 6)工場見学時、写真・ビデオ撮影および録音などは一切禁止となっておりますので、予めご了承下さい。
- 7)参加者は、出発予定時刻の10分前までに集合し、工場見学会に相応しい服装での参加をお願いいたします。
出発予定時刻を過ぎますと、ご連絡いただいてもバスは待たずに出発致しますのでご注意ください。